

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公開番号】特開2014-144324(P2014-144324A)  
 【公開日】平成26年8月14日(2014.8.14)  
 【年通号数】公開・登録公報2014-043  
 【出願番号】特願2014-6024(P2014-6024)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月18日(2014.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

リプレイの当選確率が異なる遊技状態として、少なくとも、第1遊技状態、第2遊技状態、及び第3遊技状態を備え、

第1遊技状態におけるリプレイの当選確率は、第2遊技状態におけるリプレイの当選確率よりも高く設定されており、かつ、第2遊技状態におけるリプレイの当選確率は、第3遊技状態におけるリプレイの当選確率よりも高く設定されており、

第2遊技状態では、所定の抽選に当選したことを条件として第1遊技状態に移行させ、第1遊技状態では、第3遊技状態への移行条件を満たしたときに、第3遊技状態に移行させ、

第3遊技状態を終了した後、第2遊技状態に移行させる

ことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、リプレイの当選確率が異なる複数の遊技状態を備えるスロットマシンに関するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来のスロットマシンにおいて、第1確率テーブルと、再遊技役の当選確率が、いずれの役にも当選しない確率以上の値を有し、かつ、傾斜値が第1確率テーブルより高く設定された第2確率テーブルとを備えるスロットマシンが知られている（例えば、特許文献1参照）。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【特許文献1】特開2001-137430号公報

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明が解決しようとする課題は、リプレイの当選確率が異なる複数の遊技状態間を移行させることで、より多彩な遊技性を作り出すことである。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、以下の解決手段によって、上述の課題を解決する。

請求項1の発明は、

リプレイの当選確率が異なる遊技状態として、少なくとも、第1遊技状態、第2遊技状態、及び第3遊技状態を備え、

第1遊技状態におけるリプレイの当選確率は、第2遊技状態におけるリプレイの当選確率よりも高く設定されており、かつ、第2遊技状態におけるリプレイの当選確率は、第3遊技状態におけるリプレイの当選確率よりも高く設定されており、

第2遊技状態では、所定の抽選に当選したことを条件として第1遊技状態に移行させ、第1遊技状態では、第3遊技状態への移行条件を満たしたときに、第3遊技状態に移行させ、

第3遊技状態を終了した後、第2遊技状態に移行させることを特徴とする。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 5  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 5  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 2 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 5  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 3 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 5  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 8】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 4 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 5 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

本発明によれば、リプレイの当選確率が異なる複数の遊技状態間を移行させることで、より多彩な遊技性を作り出すことができる。

具体的には、第2遊技状態において所定の抽選に当選したことを条件として第1遊技状態に移行させることにより、当選を条件にリプレイを高確率にすることができる。

また、3つの遊技状態のうちリプレイの当選確率が最も低い第3遊技状態に移行しても、第3遊技状態の終了後は第2遊技状態に移行させるので、再度、第1遊技状態に移行できる権利を付与することができる。

【手続補正 5 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 9

【補正方法】削除

【補正の内容】